

2021年8月12日

久万高原町長
河野 忠康 様

請願者

久万高原町久万 111-17

中川 正和

久万高原町東明神甲 1136-1

宇都宮 春生

久万高原町西明神 304

北岡 裕賢

紹介議員

大野 良子

盛り土等の調査並びに環境保全への議論促進を求める請願

【請願の趣旨】

7月2日に静岡県熱海市で発生した土石流は、その瞬間をとらえた生々しい映像と、盛り土が土石流発生の起点になったという事実によって、人々に大きな衝撃を与えました。いま、全国各地で盛り土などについて調査点検が行われています。

久万高原町でも、山体の外観が変わるほどの掘削が行われており、削られた土砂の行き先にも関心が強まっています。また、水の行方と処理方法が重要であることも指摘されています。土砂災害から住民の命を守るとともに、久万高原町の宝であるきれいな水を守る取り組みにもつながる大事な問題です。

盛り土に関する調査結果を早急に町民に示していただくとともに、2017（平成29）年7月から14回にわたる審議を重ねている「環境保全条例策定委員会」の審議概要を示してください。町民だれもが我がこととして環境問題を考える為に重要だと考えます。

請願法にもとづき、町長に対し下記2項目を請願いたします。

【請願項目】

- (1) 山体を掘削した際の土砂が何処に運ばれ、どのように盛り土などを形成し、水がどのように処理されているのかについて、町として把握し町民に知らせること。
- (2) 環境保全条例策定委員会の審議の概要を町民に知らせ、町民自ら環境保全について語り深めることが出来るようにすること。